

計画の進捗管理

教育振興計画の基本理念の実現に向け、行政、学校だけでなく、関係機関、関係団体、地域・家庭をはじめ全町民が連携した教育を行っていきます。それぞれが担うべき役割を認識し、各主体の特徴を生かした取組みを行うことで、子どもも大人も共に成長できるまちづくりを目指します。

また、計画の実効性確保のため、PDCAの考え方をふまえて進捗状況を把握し、成果指標・事務事業評価に基づき評価を行い、適宜見直しを行います。



成果指標

項目	単位	実績	令和12年度 中間目標	令和17年度 目標
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 (全国学力・学習状況調査)	%	小学生82.0 中学生77.8	小学生85.0 中学生80.0	小学生85.0 中学生85.0
授業でPC・タブレットなどのICT機器をほぼ毎日使用している児童生徒の割合 (全国学力・学習状況調査)	%	小学生20.5 中学生69.8	小学生50.0 中学生75.0	小学生70.0 中学生80.0
全国学力・学習状況調査で国語及び算数・数学の正答率が全国平均以上	科目	4科目中2科目	4科目中4科目	4科目中4科目
学校に行くのが楽しいと思う児童生徒の割合 (全国学力・学習状況調査)	%	小学生84.6 中学生88.9	小学生90.0 中学生90.0	小学生90.0 中学生90.0
友達関係に満足している児童生徒の割合 (全国学力・学習状況調査)	%	小学生91.0 中学生93.6	小学生95.0 中学生95.0	小学生95.0 中学生95.0
いじめは、どんな理由があってもいけないと思う児童生徒の割合 (全国学力・学習状況調査)	%	小学生100.0 中学生100.0	小学生100.0 中学生100.0	小学生100.0 中学生100.0
学校給食食材の中山町特産品の割合 (重量ベース)	%	12.7	29.0	29.0
小中学校が実施する避難訓練・引き渡し訓練の回数	回	長崎小5回 豊田小5回 中山中3回	小学校5回以上 中学校3回以上	小学校5回以上 中学校3回以上
社会教育施設の利用者数 ①中央公民館 ②町立図書館	人	①30,276 ②61,078	①31,000 ②75,000	①31,000 ②75,000
社会体育施設の利用者数 町民グラウンド・町民プール・総合体育館 町民テニスコート・屋内ゲートボール場	人	59,229	68,000	68,000
ひまわりグラウンド・ゴルフ場利用者数	人	17,413	25,000	25,000
文化財施設の利用者数	人	3,299	6,000	6,000
社会教育団体の組織数	団体	45	50	50
生涯学習関連講座・教室の参加者数 (歴史教室を含む)	人	1,811	2,000	2,000
図書館の貸出数 (町立図書館)	冊	59,800	80,000	80,000
成人が週1回以上のスポーツ活動をしている人の割合	%	63.0	65.0	65.0
スポーツ教室の参加者数	人	10,804	10,000	10,000

中山町教育振興計画 概要版 発行年月日：令和8年3月
発行：中山町教育委員会 〒990-0401 山形県東村山郡中山町大字長崎 6010 番地 電話：023-662-5440

中山町教育振興計画（概要版） 令和8年4月施行

計画策定の趣旨

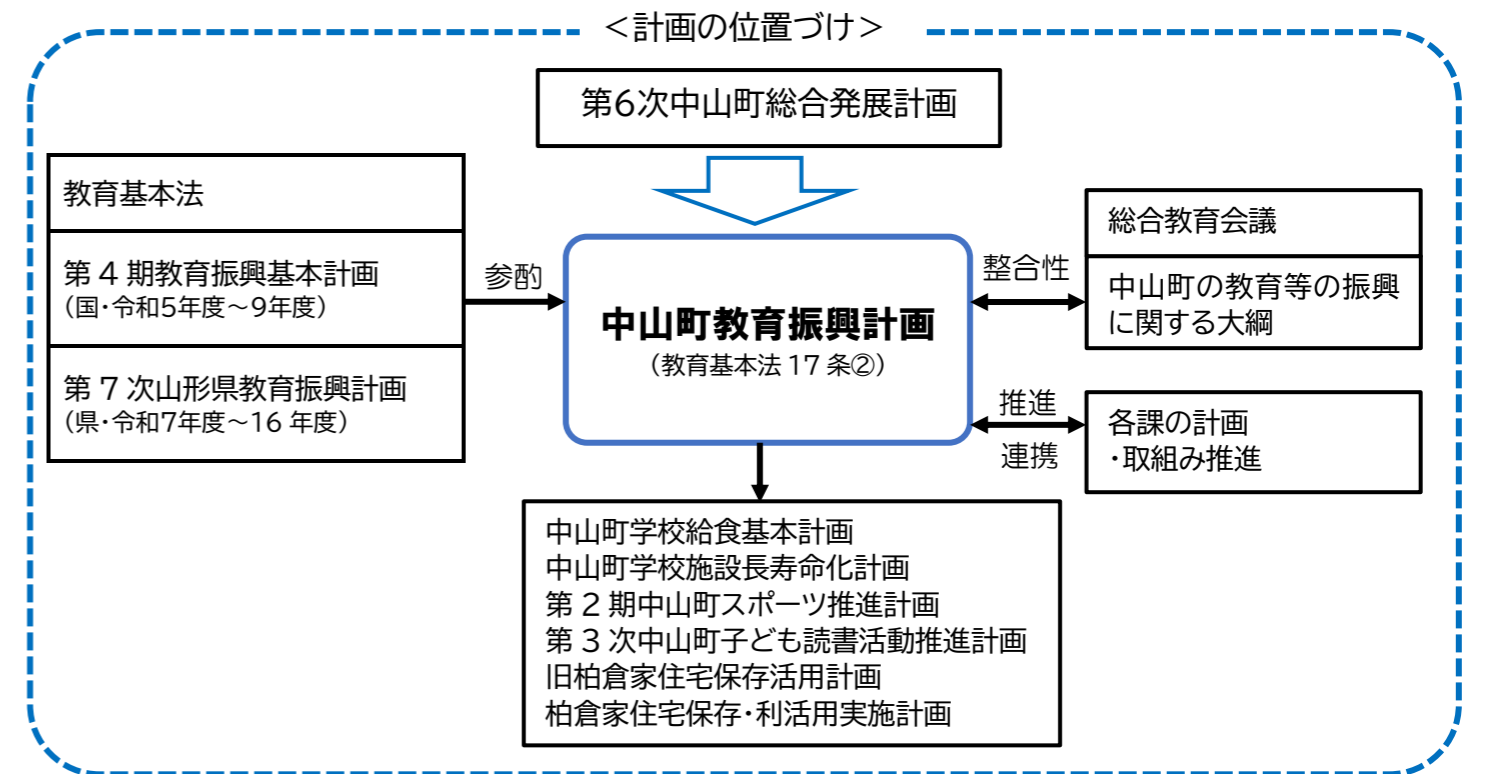
国においては令和5年6月に「第4期教育振興基本計画」を策定し、県においては令和7年度から概ね10年間を見通した「第7次山形県教育振興計画」を策定しました。

本町では、「健康で心豊かな人を育むまちづくり」の実現に向けて、まちの資源（「人・もの・こと」）を活かしながら、教育・生涯学習や文化の創造・伝承、健康づくりなどの環境を充実し、まちの将来を担う子どもたちをはじめ、健康で心豊かな人を育む持続可能なまちづくりを進めてきました。社会の進化が加速化している現在、全ての町民が予測困難な未来を生きていく資質能力を身に付け、持続可能な社会の創り手となるため、さらに質の高い教育を構築し、教育環境整備を推進していく必要があります。

そこで、これまでの中山町教育の良さを引き継ぐとともに、社会状況の変化に対応し、これまでの教育施策の成果と課題、町民の願い等を踏まえながら、新たに総合的かつ計画的な教育施策の推進を図るために「中山町教育振興計画」（以下「本計画」）を策定するものです。

計画の位置づけ

本計画は、教育基本法第17条第2項の規定に基づく本町教育の振興のための施策に関する基本的な計画と位置付けます。町長が定める「中山町の教育等の振興に関する大綱」に定める基本方針との整合性を図ります。「第4期教育振興基本計画（国）」、「第7次山形県教育振興計画」を参照します。



計画の期間

本計画の期間は、令和8年度からおおむね10年間とします。毎年度進行管理の点検・評価を実施し、前期5年で総合的に実績を評価し、見直しを行うものとします。

中山町教育振興計画 基本目標と具体的取組み

本町教育を取り巻く情勢

- ・少子化による学齢人口の急激な減少。
- ・小学校校舎や社会教育施設の老朽化。
- ・地域コミュニティの変化。
- ・気候変動によると思われる自然災害が多発。
- ・民俗文化財・伝統芸能の継承者の高齢化。
- ・スポーツ・レクリエーション行事の参加率低下。

町民アンケート結果より(町民ニーズ)

- ・地域・家庭・学校の協働による教育活動の重視。
- ・コミュニケーション能力育成の推進。
- ・地域ぐるみの、いのちの教育・いじめ防止対策推進。
- ・子どもの安全確保。
- ・生涯学習の学びの場の充実。(図書館、歴史文化等)
- ・生涯スポーツの場、機会の充実。

今後を見据えた課題

- ・学校と地域・家庭との連携
- ・社会の変化に対応できる確かな学力の育成
- ・いのち・心・体の教育
- ・教育環境の整備
- ・社会教育と生涯学習の充実

【基本目標Ⅰ】

学校と社会が一体となった地域づくりの推進

- 1 学校・家庭・地域一体となった教育の推進**
 コミュニティ・スクールの推進
 地域学校協働活動の推進
 放課後子どもプランの実施
 部活動地域展開の推進
 学校社会一体となったE S Dの推進
- 2 キャリア教育の推進**
 社会的・職業的自立を促す教育の推進
 職業実践力の育成
 体験学習・探究学習の充実
- 3 それぞれの個性を尊重した教育**
 特別支援教育の推進
 幼保小中連携の充実
 合理的配慮・ユニバーサルデザインの推進

地域づくり

【基本目標Ⅱ】

社会の変化に対応できる確かな学力の育成

- 1 確かな学力の育成**
 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
 授業改善推進による学校教育力の向上
 I C Tを活用した学習の計画的な推進
- 2 グローバル社会を生きる人材育成**
 外国語教育の推進
 国際理解・異文化理解教育の推進
 教科横断的な学習の推進
- 3 指導体制の強化**
 指導力向上の推進
 研修機会・内容の充実
 働き方改革の推進

確かな学力

【基本目標Ⅲ】

いのちを大切に、豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

- 1 いのちの教育の充実**
 いのちの学習の推進
 防災教育の推進
 安全教育の推進
- 2 こころの教育の充実**
 いじめ・不登校の未然防止と早期対応
 道徳教育の充実
 常態的・先行的生徒指導の推進
- 3 健やかな体の育成**
 健康教育の推進
 運動・スポーツ習慣の形成
 学校給食の充実

いのち・心・体

ふるさと
【基本理念】 郷土を誇りに思い 豊かな心と創造力にあふれ たくましく生きる人づくり

【基本目標Ⅳ】

安全・安心で時代に合った教育環境整備の推進

- 1 計画的な教育環境整備**
 学校施設の環境整備
 社会教育施設・社会体育施設の機能向上
- 2 児童生徒の安全確保**
 登下校安全体制の確立
 危機対策の実施
 危機管理マニュアルの整備
- 3 学校 I C T環境整備と学校 D X化**
 学校 I C T教育環境の整備推進
 高速通信網の整備推進
 学校 D X化の推進

教育環境整備

【基本目標Ⅴ】

生涯学習、文化遺産、スポーツの推進による豊かな地域社会の形成

- 1 生涯学習体制の構築**
 地域特性を活かした活動の展開
 社会教育人材の育成推進
 青少年健全育成の推進
 社会教育団体の活動支援の充実
 読書活動の推進
 生涯にわたる学びの場や機会の充実
- 2 文化遺産の保存・継承・活用**
 文化財の保存と利活用の推進
 町歴史民俗資料館の資料等保存・公開
 無形文化財保護団体への活動支援の推進
- 3 スポーツ活動の推進**
 多様なニーズに応じたスポーツ活動の推進
 スポーツ推進をささえる環境の整備・充実
 スポーツによる地域活性化・まちづくりの推進

生涯学習・文化遺産・スポーツ